

## 令和8(2026)年度 外国人招へい研究者(短期・第1回) 採用者一覧

氏名・国籍	受入研究者	専攻分野	研究課題	採用期間
SMITH Graham Andrew Craig 英国	小林 真平 北海道大学・教授	幾何学関連	可積分系の手法による曲面の幾何構造の研究	2026/07/01～2026/07/14 (14日間)
WYSE Rosemary F. G. 米国	千葉 庄司 東北大学・教授	天文学関連	銀河考古学:近傍宇宙から探る銀河形成と暗黒物質の正体の解明	2026/04/01～2026/05/30 (60日間)
VEKHTER Ilya 米国	藤本 聰 大阪大学・教授	磁性、超伝導および強相関系関連	トポロジカル超伝導における超伝導スピントロニクスと非平衡 спин輸送	2026/10/15～2026/12/13 (60日間)
HERBRYCH Jacek ポーランド	遠山 貴巳 東京理科大学・教授	磁性、超伝導および強相関系関連	強相関電子系におけるループカレント状態の生成と制御	2026/07/16～2026/09/13 (60日間)
GOLDSTON Daniel Alan 米国	スリアジャヤ アデ イルマ 九州大学・准教授	代数学関連	リーマンゼータ関数の零点のペアコリレーション	2026/09/28～2026/11/26 (60日間)
ZHANG Xiaojia 中国	謝 怡凱 京都大学・講師	宇宙惑星科学関連	衛星観測および数値シミュレーションによる夜側相対論的電子降下のモデリング	2026/07/17～2026/07/31 (15日間)
LAN Kunquan カナダ	田中 敏 東北大学・教授	数理解析学関連	非整数階微分作用素をもつ境界値問題における階数依存性の解明	2026/07/12～2026/09/09 (60日間)
ARTEMEV Anton ロシア連邦	加藤 雄人 東北大学・教授	宇宙惑星科学関連	磁気圏からの相対論的高エネルギー電子降下現象の研究	2026/06/28～2026/08/09 (43日間)
SUELLOW Stefan ドイツ	網塚 浩 北海道大学・教授	磁性、超伝導および強相関系関連	フラストレーション系アタカマイドの物性探究と学生教育への貢献	2026/08/17～2026/10/09 (54日間)
MASON Lionel Jeremy 英国	濱中 真志 名古屋大学・講師	数理物理および物性基礎関連	ツイスター理論、弦理論に基づく可積分系の統一理論研究と応用	2026/04/12～2026/05/03 (22日間)
KUHNE Hannes ドイツ	井原 慶彦 北海道大学・講師	磁性、超伝導および強相関系関連	パルス強磁場NMR測定による磁気ダイナミクスの観測	2026/09/26～2026/10/24 (29日間)
KENDALL Michael John 英国	中道 治久 京都大学・教授	固体地球科学関連	噴火に前駆する火山直下の応力場変化の地震学的検出	2026/04/01～2026/05/15 (45日間)
MARTINEZ GARCIA Jesus スペイン	井上 瑛二 京都大学・助教	代数学関連	重み付きK安定性の計算機理論	2026/04/01～2026/05/30 (60日間)